

令和7年1月22日

3年私立受験事前指導

いよいよ明日は、私立一期の入試になります。みんなにとっては初めての入試でドキドキしていることだと思います。

今日は、野球の話の少ししたいと思います。

1987年8月9日巨人対中日戦で、中日の近藤真一という18歳のルーキーがノーヒットのランを達成しました。近藤選手は、その年に高校を卒業し、2日前に2軍から1軍に始めて登録された選手でした。中日は、8日までにすべての先発投手を使い果たし、当時の星野仙一監督が、若手起用と言うことで、1軍に上がったばかりの近藤選手を初先発させました。もちろん近藤選手にとっては、初めてのプロ野球1軍での登板で、しかも巨人でした。その当時の巨人は、監督が王さん、1番駒田、3番篠塚、4番は、原辰徳(監督)、クロマティや中畑など今でも知る人は知る有名な選手がそろっていました。

そこで、近藤選手は、ノーヒットノーランの成績を上げます。新人で初登板のノーヒットノーランは、史上初。メジャーでもありませんでした。

確かにすごいことですが、この記録は、1人の力では、達成することはできません。チームのみんなが、ミスなく、そして球場の観客とみんなが1つにならないと無理な記録です。

入試も同じです。入試を受けるのは1人ですが、授業の雰囲気を作ったり、入試の雰囲気を作ったりする周りの力がないとうまくいきません。何事も大きな事を成し遂げるためには、周りの力が必要です。

さて、君たちは、いよいよ明日、新人の初登板の日になります。自分に与えられた中でやるべきことをやる。そして最後までやりきる気持ちが大切です。そして、周りのみんなも自分のこととしてこれからの入試の雰囲気作りをしていけるように頑張ってください。明日から始まる入試で、自分の力を出し切って頑張ってきてください。